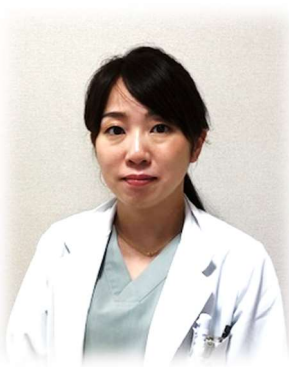


こんにちは！

かないわ病院です

2019年8月発行 第9号

ごあいさつ



精神科医師
よした 翠

こんにちは、外来と病棟を担当しております精神科医師の吉田翠と申します。金沢大学附属病院より異動となり、今年4月から当院に勤務しております。

精神科といいますと「何だか怖い、閉鎖的な鉄格子のイメージ」と思われる方もいらっしゃると思います。しかし当院外来には初めて精神科を受診する患者さんもとても多く、また近隣の内科など他院からの紹介も多くみられ、「開かれた病院」だなどこの4ヶ月で感じております。

当院のような中規模病院の強みは看護師、精神保健福祉士、薬剤師、作業療法士、臨床心理士など他職種が配置され密に連携をとっている点です。精神科治療となると「薬を飲まされるだけでしょ」という声もしばしば聞かれますが、内服治療は選択肢のひとつに過ぎません。薬だけでなく環境調整、家族など周囲の方々に対してのサポートも必要となる場合も多々あります。また、カウンセリングが必要なケースもあります。正解はひとつではなく、希望もお伺いしながら治療方針を決めていきます。医師だけでなく他職種で連携しサポートすることで患者さん、そして周囲の方みんながよりよい生活が送れるお手伝いをしていきます。

極力早めに予約がとれるようにスケジュールを調整しますので、受診を迷われるケースであってもお気軽にご相談ください。

かないわ病院 基本理念

1. 患者様の権利・人権を尊重します。
2. 適切な医療と正確な情報を提供します。
3. 社会復帰と地域支援を目指します。

かないわ病院 基本方針

- ・私達は、個人の尊厳を厳守し十分な説明と同意に基づく医療を提供します。
- ・私達は、患者様の主体性・個別性を重視し最小限の制限と開放に努めます。
- ・私達は、自己啓発に努めるとともに全職員相互の力を発揮できるように努めます。

部署紹介～3階病棟～



3階病棟は、病状が比較的安定している男女混合の精神療養（閉鎖）病棟です。精神症状は概ね落ち着いたものの、入院が長期化している患者さんに再発の予防や身体機能の維持・向上、改善を目指した治療や看護を行っております。

3階病棟の患者さんは高齢の方が多いため、暖かな雰囲気やゆったりと療養できる環境づくりを心がけています。また、病気や治療に対しての理解を深めていただき、自己管理能力を高めてもらうことを目標に退院後の生活を見据えた援助を実践しています。

病院内の取組など、いろいろな情報をお届けします！

7月に行われた院内研修は、全職員対象とする医療安全がテーマでした。今回は「当院における医療事故の特徴」について医療安全管理委員の小松看護師より報告があり、昨年度の事故報告書の内容について振り返りました。

今後も職員が一丸となって医療事故が発生しないよう気を引き締めて業務に取り組んでいきます。



夏季大祭（金石夏祭り）で昔から金沢市金石地区に伝わる悪魔払（あくまばらい）が8月2日（金）に当院でも行われました。悪魔払は山伏が行った厄払いの祈禱を起源にもつとされています。

金石町壮年会・金石町青年団のみなさん、ありがとうございました。



夏バテを防ぐ水分の摂り方について～栄養部より～

暑さが増すと喉が渇き水分は欠かせません。脱水予防にも水分を摂ることは必要なことです。水分として「適切な飲み物」、「控えたい飲み物」があることを知っていますか？

◎適切な飲み物

冷たすぎない水やお茶が良いとされています。コップ1杯程度をこまめに飲むとよいです。一度にたくさん飲まないように注意しましょう。



高齢の方は、喉の渇きを感じにくいいため、熱中症にかかりやすいです。喉が渇いていなくても水分をとるように心がけましょう！

×控えたい飲み物

甘い飲み物や冷たい飲み物は控えましょう。糖分が多いと空腹を感じなくなり、食欲が低下します。また、飲み過ぎると更に喉が渇きます。暑さで弱った胃腸には冷たい飲み物は負担となり食欲が落ちてしまい、夏バテしやすくなります。



管理栄養士 なかやま さやか
中山沙也加

医療法人明仁会

かないわ病院

〒920-0351

石川県金沢市普正寺町9-6

電話 076-267-0601(代)

FAX 076-267-0962



かないわ病院



広報誌に関して、みなさまからの
ご意見やご感想をお待ちしております。

～外来休診のお知らせ～

8月15日（木）

上記の日程につきまして、
都合により休診とさせていただきます。
患者様には大変ご迷惑をおかけいたします。